

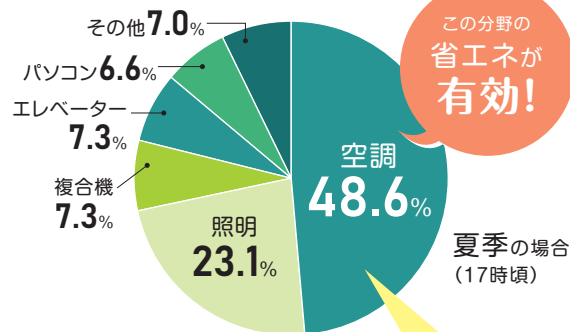
ヒント 03. オフィスの空調を見直そう！

学生が就職先に求めるポイントは、環境にやさしく快適に仕事ができること
オフィス環境を見直し、省エネ&快適な空間へ♪

空調機器の“効率”が重要

例えば夏季の場合、オフィスのエネルギー消費の約48%が空調機器によって占められています。効率の悪い機器を使用し続けると余分な電気代を支払い続けることになります。

【オフィスビルの消費電力の内訳】



この分野の
省エネが
有効！

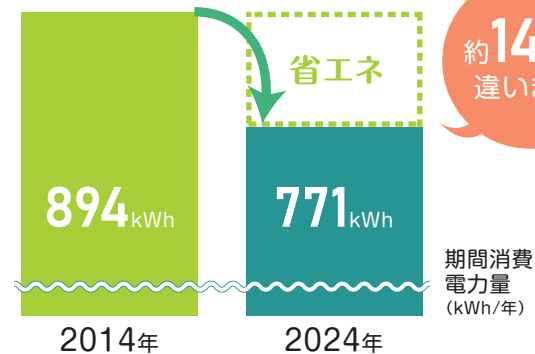
空調を“高効率な機器”に入れ替えると、
消費電力が大きく削減されて利益に

出典／資源エネルギー庁「夏季の省エネメニュー（事業者の皆様）」

古い空調機器は特に注意

およそ10年前と最近の空調機器を比較すると、消費電力に大きな差がつかます。

【10年前の平均と最新型の省エネタイプ （多段階評価★3.0以上）の比較】※



約14%も
違います

●冷暖房兼用・壁掛け形・冷房能力2.8kWクラス
●期間消費電力量：2014年はJIS C 9612:2005、2024年はJIS C9612:2013に基づいて測定された試算値です（地域、気象条件、使用条件などにより、値は変わります）。
※2014年はクラス全体の単純平均値、2024年はクラスの省エネタイプ（多段階評価★3.0以上）の単純平均値（小数点以下四捨五入）。
※このデータは特定エアコンの消費電力量や電気代を保証するものではありません。

出典／家電製品協会「スマートライフおすすめBOOK2025」

古い
空調機器は、
省エネの
最大の障壁！

すぐに新しい機器の導入が難しい場合、室外機の清掃が効果的！

室外機の専門業者による分解や薬液洗浄が有効です。自分たちでエアコンフィルターのこまめな清掃も行いましょう。また、服装を変えて空調設定温度も見直せば、電気代の節約だけでなく環境にも優しいです。

快適な職場環境を今からつくるのが、
コスト削減だけでなく、CO₂を削減し、
会社や地域の未来を守ることに繋がっていきます。

カーボンニュートラルの実現に向けて、
まず一歩を踏み出しましょう！



お問い合わせ先

松山市 環境部
環境・ゼロカーボンシティ推進課

〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2

TEL. 089-948-6436 [8:30~17:15 (土日祝除く)]

脱炭素経営の詳しい情報はこちら

松山市公式HP

市内事業者の
脱炭素経営を
応援します！



このパンフレットの印刷
において必要な電力の
100パーセントを松山
市の太陽光発電施設で
発電したグリーン電力
を使用しました。
Printed by SEKI Co., Ltd.

松山市内の事業者さまへ

“今こそ先手を！”

脱炭素経営は、早いスタートほどお得♪

脱炭素って、まだ先の話？

いえいえ、今だからこそ始める価値があります。

環境への配慮はもちろん、コスト削減やブランド力アップにもつながる“未来の経営”。

このパンフレットでは、すぐに始められるヒントをお届けします！



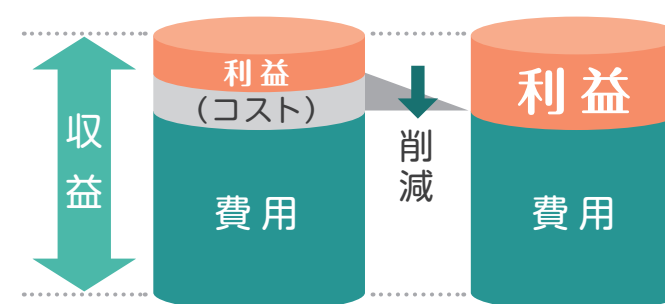
メリット

削減できたコストがそのまま“利益”に！

電気代などのムダを減らすことは、利益を増やすのと同じ。

少しでも早く始めれば、投資した分も回収できて、効果もずっと続くことになります。

また、売上を上げるよりもコストを下げる方が自分たちでコントロールできるため、確実です。



例えば

エネルギーコストを
100万円分削減すると…

利益5%
の場合

売上2,000万円に
相当します！

言い換えるなら…
今始めないと
損です！

もし取り組まないと、以下のリスクも考えられます。

リスク
1

取引先から外される

今後高まるエネルギー使用量
やCO₂排出量の削減の要望に
応えられないと、取引先から
除外されるかもしれません。

リスク
2

市場や顧客を失う

環境配慮が重視される商品開
発では、脱炭素化の取組が認
知されなければ、市場や顧客
を失う可能性もあります。

リスク
3

人材獲得が困難に

「SDGsネイティブ」の若者は環境
課題に取り組む意欲が高いため、
対応しない企業は優秀な人材獲
得が難しくなるかもしれません。

リスク
4

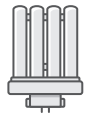
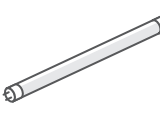
さらなるコスト上昇

社会情勢により燃料や原材料
費の高騰が続く今、脱炭素化
に取り組まないとさらにコス
トが高んでしまいます。

ヒント 01. 蛍光ランプのLED化をしよう!

蛍光ランプが買えなくなる日がそこまで近づいています。LED化の準備は進んでいますか？
5年以内に蛍光ランプが市場から完全に無くなります！LED化はいますぐに！

家庭やオフィス、工場などで使用している一般照明用の蛍光ランプは
2027年末までに製造・輸出入禁止になります。

蛍光ランプの種類※1				
	電球形 蛍光ランプ※2	コンパクト形 蛍光ランプ	直管形 蛍光ランプ※2	環形 蛍光ランプ※2
製造・輸出入 禁止の開始日	2026年 1月1日	2027年 1月1日	2028年 1月1日	2028年 1月1日

※1 蛍光ランプは通称「蛍光灯」「蛍光管」とも呼ばれます。
※2 電球形蛍光ランプのうち30Wを超えるものは2027年1月1日から禁止されます。直管形蛍光ランプ及び環形蛍光ランプのうち、ハロゲン酸塩を主成分とする蛍光体を用いたものは、2027年1月1日から禁止されます。

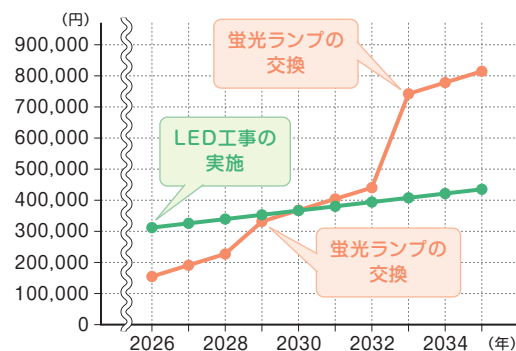
出典／環境省「一般照明用の蛍光ランプの規制チラシ」

早くLED化した方が、累積でかかるコストはお得!?

蛍光ランプとLED照明の10年間の累積コスト比較シミュレーション

【使用環境などの想定】

- 照明の数：10台
- 点灯時間：1日8時間、年間365日使用
- 電気料金単価：31円/kWh
- 蛍光ランプの価格高騰予測：2028年5,000円→2033年40,000円



—●— 蛍光ランプ
電気代が高く、2027年以降は製造・輸出入禁止により価格が高騰。2028年以降は在庫限りとなり、交換費用が年々増加する。

—●— LED照明
2026年に工事費（約300,000円）を支払うが、その後の電気代は安く、累積コストは緩やかに上昇する。

蛍光ランプとLED照明の比較ポイント

1日8時間使用、
電気代31円/kWhで計算

	 蛍光ランプ (40形)	 LED照明 (100形相当)
寿命	約12,000時間	約40,000時間
消費電力	約40w	約15w
1年間の電気代 (8時間×365日)	約3,621円	約1,358円

LEDは

寿命が約**3倍**
電気代も約**1/3**
だから、圧倒的に**お得!**
消費電力が少ないので
CO₂も削減

メリット 1 経費削減

消費電力が大幅に削減され、5～7割程度の電気代削減が可能になります。

メリット 2 交換頻度削減

長寿命で交換の手間が減るため、天井に脚立を立てて交換する物理的なメンテナンスも楽になります。

メリット 3 オフィス環境改善

LEDは蛍光ランプに比べて明るいので、仕事の効率も良くなります。

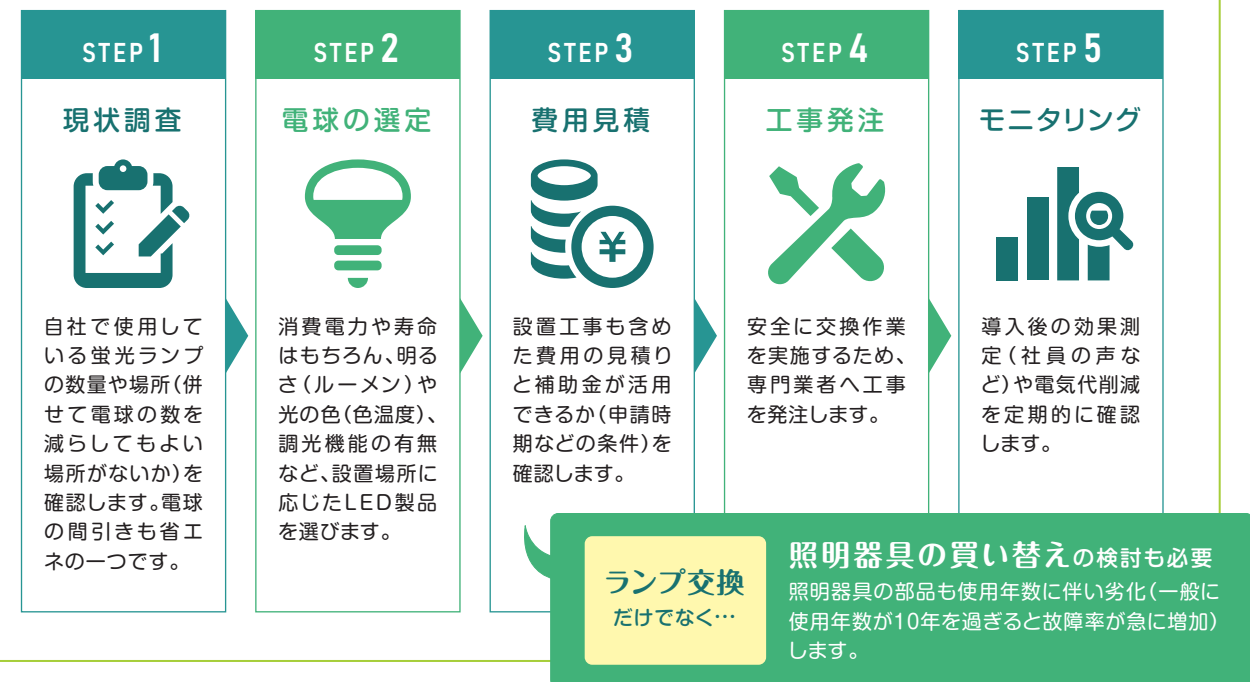
さらに! 階段やトイレなど、頻繁に使うけれど常に人がいない場所には**人感センサーの導入**がベスト!

直管系
LEDランプは
特にご注意!

長期間使用した蛍光ランプの交換は、発煙・発火・感電・落下などの危険性があるため
“照明器具まるごと交換”を推奨します。

直管系

LED化に向けた具体的な手順はこちら



ヒント 02. 電気自動車(EV)を導入しよう!

災害時にも活躍する電気自動車(EV)の導入は、地域の安心にもつながります
南海トラフ地震の発生確率は30年以内に80%!

メリット 1 災害時に活躍

EVは大容量バッテリーが搭載されており、V2H※等を同時設置すれば、停電時の給電設備としても活用できます。

メリット 2 環境に優しい

走行時排気ガスを発生させないためCO₂排出を削減でき、運転も静かで社員にもメリットがあります。

メリット 3 コスト削減

ガソリン車より燃料費が削減できます。長期運用でコストはさらに削減します。

例) 燃料費の比較 (40,000km走行)

- ① ガソリン車 (15km/L、ガソリン価格:170円/L)
約453,000円
- ② 電気自動車 (EV) (6km/kWh、電気代:31円/kWh)
約206,000円
- ①-②=約247,000円の節約!

※「Vehicle to Home」の略で、電気自動車 (EV) に蓄えられた電力を自宅に供給して使用できるシステムです。

補助金を活用し、初期費用の負担を削減しよう!

EVの導入には費用がかかると思われがちですが、国や自治体の補助金を使えば、初期費用の負担を大きく減らすことができます。例えば、国の「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金 (CEV補助金)」では、普通車で最大90万円、小型・軽EVで最大58万円の補助が受けられます (2025年9月時点)。



申請は
先着順